

計画雨水量・計画汚水量

① 計画雨水量の算定方式

$$Q = \frac{1}{360} \times I \times C \times A$$

Q = 計画雨水量 (m³/Sec)

A = 集水面積 (ha)

C = 流出係数

$$I = \frac{a}{t^n + b}$$

I = 降雨強度 (mm/hr)

t = 流達時間

※山形降雨強度表の10年確率の a, b, n の係数を使用すること。

○用途別総合流出係数基準値

敷地内に間地が非常に少ない商業地域や類似の住宅地域	0.80
浸透面の野外作業場等の間地を若干持つ工業地域や庭が若干ある住宅地域	0.65
住宅公団、団地などの中高層住宅団地や一戸建住宅の多い地域	0.50
畑地などが割合残る郊外住宅地域	0.35

※ 普通の宅地造成地では0.6以上の流出係数を使用すること。

② 計画汚水量

污水管渠の管径の基準

・ (計画一人一日一時間最大汚水量・・・0.825m³)

なお最小管径は150mmとしなければならない。